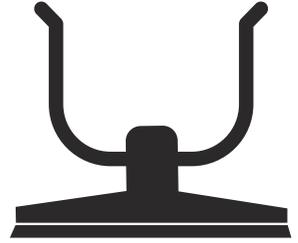


 **Husqvarna**[®]



BV 30i

目次

はじめに.....	2	トラブルシューティング.....	15
安全性.....	4	搬送、保管、廃棄.....	16
本製品の組み立て方法.....	9	主要諸元.....	18
組立.....	11	アクセサリ.....	19
Operation (操作).....	11	適合宣言.....	21
メンテナンス.....	14		

はじめに

製品の説明

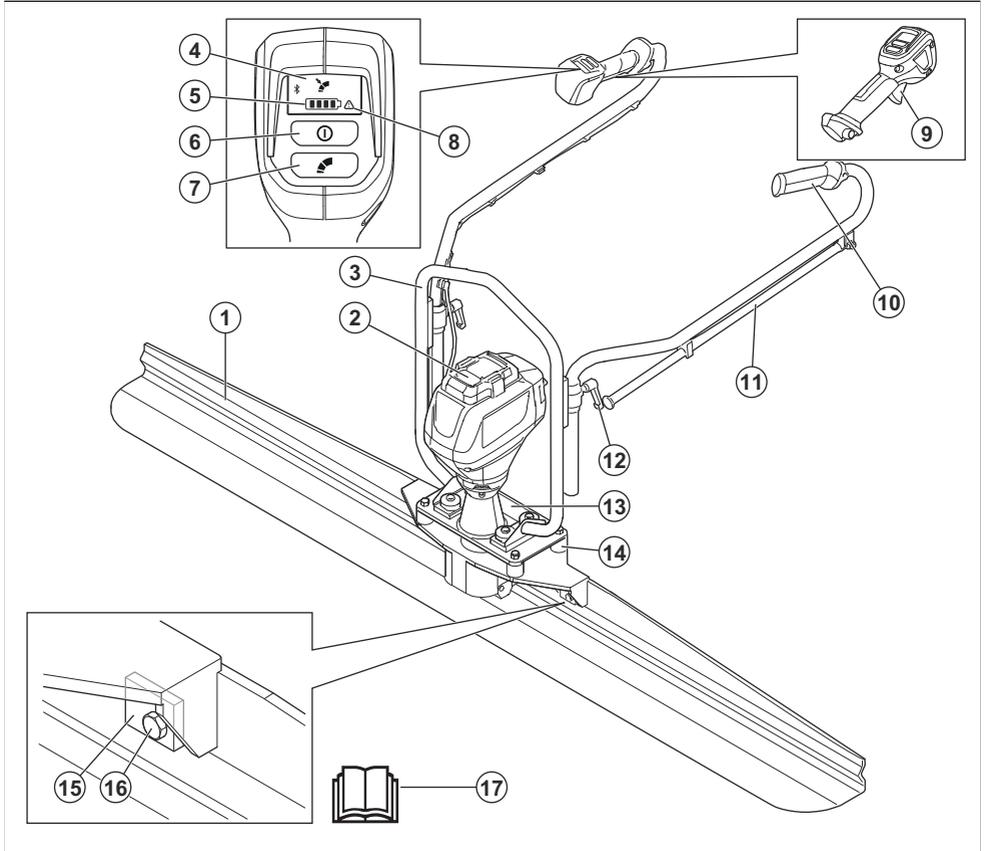
本製品 BV 30i は、振動を使った自走式コンクリートスクリードです。電源はバッテリーから供給されます。

用途

本製品はプロフェッショナル専用です。本製品は、フレッシュコンクリートの地固めおよび水平調整に使用します。本製品は、フレッシュコンクリートの上に浮きます。

最大の厚さが 100 mm のコンクリート層の場合、本製品を使用する前に他の振動方法は必要ありません。

製品の概要



1. ビーム
2. バッテリー
3. フレーム
4. ディスプレイ
5. バッテリーインジケータ
6. ON/OFF ボタン
7. クルーズコントロールボタン
8. 警告インジケータ
9. パワートリガー
10. ハンドル
11. サポート
12. ハンドルのロックレバー
13. 銘板
14. 防振装置
15. スクエアワッシャー
16. M12 ネジ
17. 取扱説明書

製品に表記されるシンボルマーク



警告：本製品の使用は危険を伴います。操作者や付近にいる人が重傷を負う、または死亡するおそれがあります。十分に注意し、本製品を正しく使用してください。



本取扱説明書をよくお読みにになり、内容をしっかりと把握したうえで、本製品を使用してください。



イヤマフを着用してください。



保護グローブを着用してください。



本製品のリフトポイント。

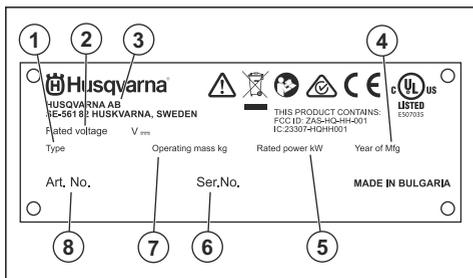


本製品は EC 指令に適合しています。

WARNING: Only use BL1300 battery or see manual for other batteries.
ADVERTENCIA: Utilice únicamente la batería BL1300 o consulte el manual para otras baterías.
AVERTISSEMENT: Utilisez uniquement la batterie BL1300 ou consultez le manuel pour les autres batteries.

注記： 本製品に付いている他のシンボル/ステッカーはそれぞれの市場地域に向けた特別な認定条件を示します。

シリアルプレート



1. 製品タイプ
2. 定格電圧
3. メーカー
4. 製造年月
5. 定格電力
6. 製造番号
7. 運転重量
8. 製品番号

製品の損傷

以下の場合、当社は製品の損傷について責任を負いません。

- 本製品が誤って修理された場合。
- メーカーによるものではない部品、またはメーカーの認可していない部品を使用して本製品を修理した場合。
- メーカーによるものではないアクセサリ、またはメーカーの認可していないアクセサリを本製品に使用した場合。
- 認定サービスセンターまたは認定販売店で本製品が修理されていない場合。

安全性

安全性の定義

警告、注意、注記は、取扱説明書の特に重要な部分を示しています。



警告： 取扱説明書の指示に従わない場合、使用者が負傷したり、死亡したりするか、あるいは付近の人に損傷を与える危険があることを意味します。



注意： 取扱説明書の指示に従わない場合、製品や他の物品、または隣接するエリアに損傷を与える危険があることを意味します。

注記： 特定の状況で必要とされる詳細情報を提供するために使用されます。

パワーツールの一般的な安全上の警告



警告： このパワーツールに付属している安全に関する警告、注意事項、図、仕様をすべてお読みください。下記のすべての指示に従わない場合、感電、火災、あるいは深刻な傷害を招くことがあります。

- すべての警告や説明は、以後の参考のために保管してください。警告の「パワーツール」とは、電源で作動する（コード付）パワーツールまたはバッテリー駆動（コードレス）のパワーツールを指します。

作業エリアの安全

- 作業場所を清潔に、照明を明るく保ちます。乱雑な、あるいは暗い場所では、事故が起こりやすくなります。

- 可燃性の液体や気体、塵がある所など、爆発性雰囲気の中でパワーツールを起動させないでください。パワーツールは、塵やガスを発火させる火花を発生させます。
- パワーツールの操作中は子供やそばにいる人たちと十分な距離を置いてください。注意が散漫になると、操作ミスを引き起こす可能性があります。

電気保安

- パワーツールのプラグはコンセントに適合しなければなりません。決してプラグを改造しないでください。アダプタープラグをアースの付いた（接地された）パワーツールとともに使用しないでください。改造されていないプラグおよび型の同じコンセントを使用することで、感電のリスクが低くなります。
- パイプやラジエータ、レンジ、冷蔵庫など、アースの付いた表面または接地された表面に触れないようにしてください。体が接地していたりアースされていたりすると、感電のリスクが高くなります。
- パワーツールを雨露や湿潤な環境に曝さないでください。パワーツール内に水が入ると、感電のリスクが高まります。
- コードを本来の目的以外に使用しないでください。コードを持ってパワーツールを移動したり、引っ張ったり、電源を抜いたりすることのないようにしてください。熱やオイル、とがった先端や可動部品にコードを近づけないでください。コードが破損したり絡まったりすると、感電のリスクが高くなります。
- 屋外でパワーツールを操作する場合は、屋外での使用に適した延長コードを使用してください。屋外での使用に適したコードを使用することで、感電の危険性は少なくなります。
- 湿気のある場所でパワーツールを操作せざるを得ない場合、電源を保護するために漏電遮断器（RCD）をご利用ください。RCD は感電の危険を低減します。

個人の安全

- パワーツールを操作するときは、十分に気をつけて慎重に行動し、常識に従ってください。疲れているときや、医薬品およびアルコールの影響が残っている状態でパワーツールを使用しないでください。パワーツールの操作中は、一瞬の不注意が重大な傷害につながる可能性があります。
- 身体保護具を使用してください。常に眼の保護具を着用してください。防塵マスクや滑り止め用の安全靴、ヘルメット、イヤマフを使用すると、負傷の危険性が少なくなります。
- 予期せぬ始動を防止してください。電源を接続したり、ツールを手に取って運んだりする前に、必ずスイッチがオフの位置にあることを確認してください。スイッチに指を置いてパワーツールを運んだり、スイッチが入った状態でパワーツールに圧力をかけると、事故につながります。
- パワーツールをオンにする前に、調整キーとレンチを外してください。パワーツールの回転部品にレンチやキーが取り付けられたままになっていると、負傷の原因となります。

- 無理な体勢で作業しないでください。常に、安定した足場とバランスを保つようにしてください。こうすることで、予期しない事態でもパワーツールを安定した状態に保つことができます。
- 適切な服装を心がけてください。ゆったりした衣服や装身具を身につけないでください。可動部品に髪の毛や衣服を近づけないでください。ゆったりした衣服や装身具、長髪は可動部品に絡まるおそれがあります。
- 集塵装置の接続用装備が提供されている場合、それらが接続されて正しく使用されているか確認してください。集塵装置を使用すると、塵に関連する危険を回避できます。
- ツールを頻繁に使用することによる慣れで、安全への関心を失ってツールの安全原則を無視することは非常に危険です。不注意により、一瞬で深刻な事故が発生するおそれがあります。

パワーツールの使用と手入れ

- パワーツールを無理に使用しないでください。用途に合った正しいパワーツールを使用してください。正しいパワーツールを使用した方が、意図された速度でより良く安全に作業を行えます。
- スイッチが機能しない場合はパワーツールを使用しないでください。スイッチで制御できないパワーツールは危険なため、修理する必要があります。
- パワーツールの調整、アクセサリの変更、またはパワーツールの保管前は、電源プラグを外し、パワーツールからバッテリーパックを取り外してください（着脱可能な場合）。予防的な安全対策を行うことで、誤ってパワーツールを始動させる危険性が少なくなります。
- 使用していないパワーツールは子供の手の届かない所に保管して、パワーツールやこの取扱説明書に詳しくない人間がパワーツールを操作しないように注意してください。不慣れたユーザーがパワーツールを扱うと危険です。
- パワーツールとアクセサリをメンテナンスします。可動部品の誤調整や巻き付き、部品の破損やパワーツールの動作に影響する他の状態がないかどうか確認します。破損している場合は、使用する前にパワーツールを修理してください。ほとんどの事故は、正しいメンテナンスをできていないパワーツールが原因です。
- 切削工具は研いだ状態で清潔に保ちます。正しくメンテナンスされて研いだある切削工具は、バインドすることも少なく、制御が簡単です。
- パワーツール、アクセサリ、工具ビットなどは、これらの取扱説明書に従って使用し、作業条件および行う作業を考慮してください。意図されていない作業でパワーツールを使用すると、危険な状況を増やすことがあります。
- ハンドル部および保持面は乾燥させて、オイルや油が付着しないようにきれいな状態を保ってください。ハンドルと保持面が滑りやすいと、予期しない状況でツールの安全な取り扱いや制御ができません。

バッテリーツールの使用と手入れ

- メーカー指定の充電器のみを使って充電してください。1種類のバッテリーパックのみに適合する充電器は、それ以外のバッテリーパックの充電で使用した場合、火災を起こす恐れがあります。
- 仕様で指定されたバッテリーパックのみでパワーツールを使用してください。それ以外のバッテリーパックを使用すると、怪我や火災を招く危険があります。
- バッテリーパックを使用しないときは、ペーパーリップ、コイン、キー、爪きり、ネジなどの金物、あるいは端子間を短絡するおそれがある他の小さな金物から遠ざけるようにしてください。バッテリー端子からの短絡は、火傷や火災を引き起こす恐れがあります。
- 劣悪な環境では、液体がバッテリーから漏れ出すことがあります。そのような場合、液体には触れないようご注意ください。もし万が一誤って触ってしまった場合、水で洗い流してください。液体が目に入ってしまった場合、医師の診察を受けてください。バッテリーから漏れ出した液体は、炎症や火傷を引き起こすことがあります。
- 損傷した、または改造されたバッテリーパックやツールは使用しないでください。損傷した、または改造されたバッテリーは、予測不可能な挙動を起こし、発火や破裂、障害の原因となる可能性があります。
- バッテリーパックやツールを火や高温にさらさないでください。火または 130 °C (266 °F) 以上の温度環境にさらすと爆発する恐れがあります。
- 充電の手順にすべて従い、指示された温度範囲外でバッテリーパックまたはツールを充電しないでください。充電を不適切に行ったり、指定された範囲から外れた温度環境で行ったりした場合、バッテリーの損傷や火災発生危険の増加につながることがあります。

サービス

- パワーツールのサービスは、資格のある修理担当者と同じ交換部品を使って行うようにしてください。こうすることで、パワーツールの安全性を維持できます。
- 損傷したバッテリーパックを決して修理しようとししないでください。バッテリーパックの修理は、製造元または認定サービス代理店しか行えません。

操作のための安全注意事項



警告： 本製品を使用する前に、以下の警告指示をお読みください。

- 緊急時に本製品をすばやく停止する方法を必ず確認してください。
- これらの注意事項を理解していない子どもなどに本製品を使用させないでください。
- 本製品の制御と正しい操作を理解していることを確認してください。

- 作業者は、本製品を安全に操作するために必要な体力を持っている必要があります。
- 身体保護具を使用してください。使用者の身体保護具7ページを参照してください。
- 作業エリアに許可なく人が立ち入らないようにしてください。
- 作業エリアは清潔で明るい状態に保ってください。
- 必ず安全で安定した姿勢で作業してください。
- 作業者および製品が高いところから落下する危険がないことを確認してください。
- ハンドルにグリースやオイルが付着していないことを確認します。
- 火災や爆発が発生する可能性のある場所では、本製品を使用しないでください。
- 本製品の使用中は、物体が高速で飛び出すことがあります。作業エリアのすべての人が、認可された身体保護具を使用していることを確認してください。固定されていないものを作業エリアから取り除いてください。
- 本製品から離れる前に、本製品を停止し、バッテリーの接続を外してください。
- バッテリー電圧が、本製品の銘板に記載されている電圧と一致していることを確認してください。
- 衣服、長い髪、宝飾品が可動部に巻き込まれないようにしてください。
- 本製品の上に座らないでください。
- 本製品を叩かないでください。
- 本製品を操作する前に、作業エリアが安全であることを確認してください。

振動への安全対策



警告： 本製品を使用する前に、以下の警告指示をお読みください。

- 本製品の操作中、振動が本製品から作業者に伝わります。本製品を定期的かつ頻繁に操作すると、作業者の負傷の程度が増加するおそれがあります。怪我は、指、手、手首、腕、肩、神経と血液供給、またはその他の身体の一部で発生する可能性があります。怪我のために衰弱する場合や永続的な怪我になる場合があり、数週間、数か月、または数年の間に徐々に悪化する可能性があります。可能性がある怪我には、血液循環系、神経系、関節、およびその他の身体構造の損傷が含まれます。
- 症状は、製品の操作中またはその他のときに発生することがあります。症状があるときに本製品を操作し続けると、症状が悪化するか、または恒久的になる場合があります。以下の症状またはその他の症状が発生した場合は、医師の診断を受けてください。
- しびれ、感覚まひ、うずき、ちくちくする痛み、刺すような痛み、やけど、ずきずきする痛み、ぎこちなさ、力が入らない、皮膚の色や状態の変化などがあります。
- 症状は低温で悪化することがあります。低温の環境で本製品を操作する際は、暖かい衣服を着用し、手を暖かくして乾燥させてください。

- 取扱説明書の記載に従って本製品をメンテナンスおよび操作し、適切な振動レベルを維持してください。
- 本製品には、ハンドルから作業者への振動を軽減する防振装置が装備されています。本製品の作業性能を発揮させるため、本製品には力をかけて押さないでください。本製品のハンドルを軽く持ち、本製品を制御して安全に操作してください。必要以上にハンドルをエンドストップに押し込まないでください。
- ハンドルのみを握って操作してください。他のすべての身体の部分は本製品から離してください。
- 強い振動が突然発生した場合は、直ちに本製品を停止してください。振動が増加した原因を解消するまで、操作を続行しないでください。

粉塵の安全性



警告： 本製品を使用する前に、以下の警告指示をお読みください。

- 本製品を操作すると、空気中に粉塵が発生する可能性があります。粉塵は、重大な傷害や恒久的な健康問題の原因となることがあります。シリカ粉塵は、複数の機関によって有害物質として規制されています。以下は、このような健康上の問題の例です。
 - 致命的な肺炎慢性気管支炎、珪肺症、肺線維症
 - がん
 - 出生異常
 - 皮膚の炎症
- 適切な機器を使用して、空気中の粉塵や煙を減らし、作業機器、表面、衣服、および体の部位の粉塵を低減してください。制御の例としては、粉塵収集システムや、水の噴霧による粉塵の収集などがあります。可能な限り、発生する粉塵を減らしてください。装置が正しく設置および使用されていること、および定期的なメンテナンスが実施されていることを確認してください。
- 認可された呼吸器保護具を使用してください。作業エリアの危険物に対して呼吸保護具を使用していることを確認してください。
- 作業エリアに十分な通気があることを確認してください。
- 可能であれば、粉塵が空気に放出されない場所に製品の排気口を向けます。

ノイズの安全性



警告： 本製品を使用する前に、以下の警告指示をお読みください。

- 高いレベルの騒音に長時間さらされると、騒音が原因で難聴になる可能性があります。
- 騒音レベルを最小限に抑えるには、取扱説明書の記載に従って本製品をメンテナンスおよび操作してください。
- 本製品を操作するときは、認可されたイヤマフを使用してください。

- イヤマフを着用している間、警告信号や声に気を付けてください。作業エリアの騒音レベルのためにイヤマフが必要な場合を除き、本製品を停止したときはイヤマフを取り外してください。

使用者の身体保護具



警告： 本製品を使用する前に、以下の警告指示をお読みください。

- 本製品を操作するときは常に、認可された身体保護具を使用してください。身体保護具で怪我を完全に防止できるわけではありませんが、万一事故が起こった場合、負傷の度合いを軽減することができます。適切な身体保護具の選択については、販売店にご相談ください。
- 定期的に身体保護具の状態を確認してください。
- 認可された保護ヘルメットを使用してください。
- 認可されたイヤマフを使用してください。
- 認可された呼吸器保護具を使用してください。
- 側面保護付きの認可された保護メガネを使用してください。
- 保護グローブを着用してください。
- つま先部スチール製、ノンスリップ靴底のブーツを着用してください。
- 認可された作業着、または長袖で長いズボン丈の身体に合った衣服を着用してください。

消火器

- 操作中は常に消火器を近くに置いてください。
- 「ABE」クラスの粉末消火器または「BE」タイプの二酸化炭素消火器を使用します。

本製品の安全装置

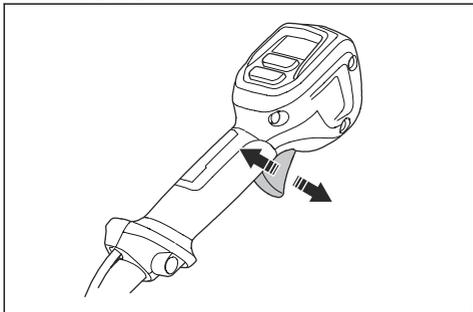


警告： 本製品を使用する前に、以下の警告指示をお読みください。

- 損傷している、または正しく動作していない安全装置を取り付けた状態で、製品を使用しないでください。
- 安全装置は定期的に点検してください。安全装置が損傷している、または正しく動作していない場合は、Husqvarna サービス代理店にお問い合わせください。
- 安全装置は改造しないでください。

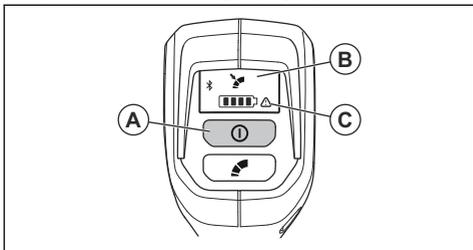
パワートリガーの点検

- パワートリガーを押して放し、トリガーが自由に動くことを確認します。



ユーザーインターフェイスのチェック

1. ON/OFF ボタン (A) を押し続けます。



- a) 製品に電源が入っていると LED (B) が点灯します。
 - b) 製品の電源が切れていると LED (B) が消灯します。
2. 警告インジケータ (C) が点灯または点滅している場合は、トラブルシューティング 15 ページを参照してください。

防振装置

防振装置は、本製品の振動を軽減します。防振装置は、作業者の負傷や製品の損傷を防ぐために、有害な振動を低減します。

防振装置の点検

1. 防振ユニットに亀裂や変形がないことを確認してください。
2. 防振ユニットがモーターユニットとハンドルユニットに正しく固定されていることを確認します。

バッテリーの安全



警告： 本製品を使用する前に、以下の警告指示をお読みください。

- 必ずお使いの製品に推奨されている Husqvarna BLi バッテリーを使用してください。バッテリーはソフトウェアで暗号化されています。
- 必ず再充電可能な Husqvarna BLi バッテリーを、対応する Husqvarna 製品の電源として使用してください。負傷を防ぐため、このバッテリーを他の装置の電源として使用しないでください。
- 感電するおそれがあります。バッテリーの端子を鍵、ネジ、その他の金属に接触させないでください。バッテリーが短絡する原因になります。
- バッテリーのエアスロットに物が入らないようにしてください。
- バッテリーは直射日光や熱、裸火から保護してください。バッテリーが爆発して、やけどや化学熱傷を負うおそれがあります。
- バッテリーは雨や湿気から保護してください。
- バッテリーは電子レンジや高圧から保護してください。
- バッテリーを分解もしくは粉砕しないでください。
- バッテリー液が皮膚に触れないようにしてください。バッテリー液は、皮膚の負傷、荒れ、火傷の原因になります。目にバッテリー液が入った場合、目をこすらずに水で 15 分以上洗浄してください。バッテリー液が皮膚に触れた場合は、大量の水と石けんで皮膚を洗う必要があります。医師にご相談ください。
- バッテリーは $-10\sim 40^{\circ}\text{C}$ ($14\sim 104^{\circ}\text{F}$) の温度で使用してください。
- バッテリーまたはバッテリー充電器は、水で洗浄しないでください。製品の清掃 14 ページを参照してください。
- 不具合や損傷のあるバッテリーは使用しないでください。
- バッテリーはくぎ、ネジ、または宝飾品などの金属から離して保管してください。
- バッテリーは子供が近づけない場所に保管してください。

バッテリー充電器の安全性



警告： 本製品を使用する前に、以下の警告指示をお読みください。

- 安全注意事項を守らないと、感電や短絡の危険があります。
- 製品の付属品以外のバッテリー充電器は使用しないでください。Husqvarna 交換バッテリー BLi を充電するときは、必ず Husqvarna QC 充電器を使用してください。
- バッテリー充電器を分解しないでください。
- 故障または破損したバッテリー充電器は使用しないでください。
- バッテリー充電器は $5\sim 40^{\circ}\text{C}$ ($41\sim 104^{\circ}\text{F}$) の環境で使用してください。
- 電源コードを持ってバッテリー充電器を持ち上げないでください。主電源ソケットからバッテリー充電

器を取り外す際は、プラグを引っ張ってください。電源コードを引っ張らないでください。

- すべてのケーブルと延長ケーブルが、水や油、または尖った物に接触しないようにしてください。ドア、フェンスなどの間に、ケーブルが挟まっていないことを確認してください。
- 可燃性の物質や、腐食の原因となる物質の近くでは、バッテリー充電器を使用しないでください。バッテリー充電器の上に覆うものが何もないことを確認してください。煙や火災が発生した場合、バッテリー充電器の電源プラグをコンセントから引き抜いてください。

メンテナンスのための安全注意事項



警告：本製品のメンテナンスを行う前に、以下の警告指示を読んでください。

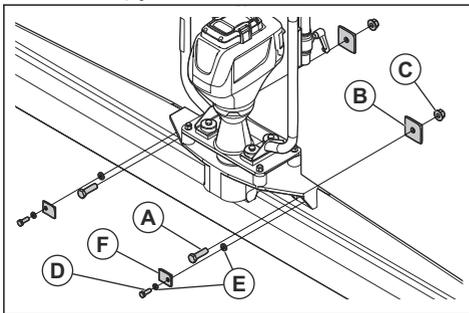
- メンテナンス、その他の点検、または製品の組み立てを行う前に、バッテリーを取り外してください。

- 作業者は本取扱説明書に記載されているメンテナンスとサービスだけを実施してください。メンテナンスおよびさまざまなサービスについては、サービス代理店にお問い合わせください。
- バッテリーまたはバッテリー充電器を水分を含んだ布で拭いたり、水で洗浄したりしないでください。強い洗剤を使用すると、プラスチックの部品が損傷する場合があります。
- メンテナンスを実施しないと、製品の寿命が短くなり、事故の危険性が増します。
- 特に本製品の安全装置については、すべての整備と修理の作業に特殊な訓練が必要です。メンテナンスを実施した後、この取扱説明書の点検項目の中に不合格の項目があった場合は、サービス代理店にお問い合わせください。当社は、お客様の製品のために、プロフェッショナルな修理と整備を提供することを保証します。
- 純正の交換部品のみを使用してください。

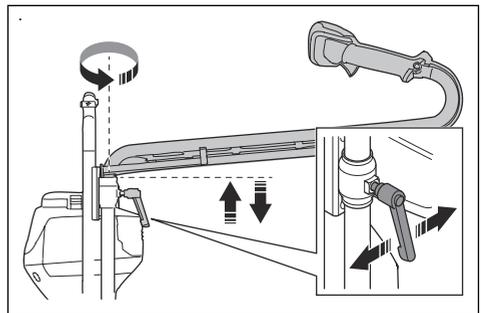
本製品の組み立て方法

1. 操作に適した幅のビームを取り付けます。

- a) M12 ボルト (A) をスクエアワッシャー (B) とナット (C) で取り付けます。M12 ボルト、ナット、およびスクエアワッシャーは本製品に付属しています。

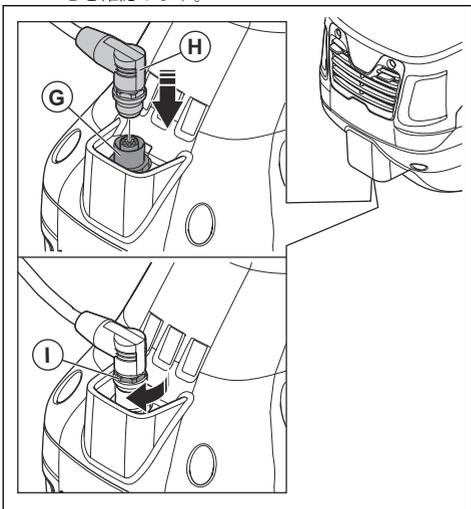


- b) ボルト (D) とワッシャー (E および F) を本製品に取り付けます。ボルトとワッシャーは本製品に付属しています。
- c) 80 Nm の締付トルクでボルトを締め込みます。最初の 30 分間の操作後に、ボルトを再度規定トルクで締め付けます。



3. 正しい操作位置が設定されたら、ロックレバーを締め付けます。
4. ハンドル位置を設定したら、ロックレバーを引き出します。これによりロックレバーがロックされ、操作中にハンドル位置が変化しなくなります。
5. ユーザーインターフェースケーブルを取り付けます。
- a) 本製品のコネクター (G) の保護カバーを取り外します。

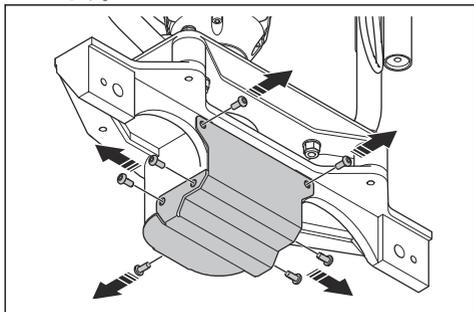
- b) ユーザーインターフェイスクーブル (H) の保護カバーを取り外し、ユーザーインターフェイスクーブルを接続します。ユーザーインターフェイスクーブルのコネクターが正しい位置にあることを確認します。



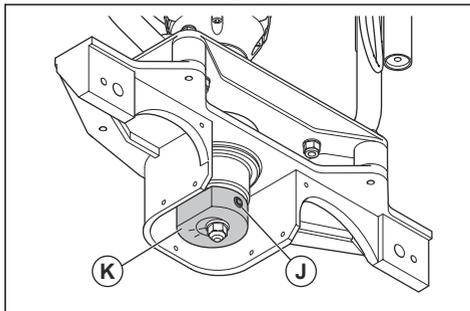
- c) ロックナット (I) をしっかりと締め付けます。

6. 偏心ウェイトをビームの長さと同コンクリートのスランプに合わせて調整します。

- a) 7本のネジと偏心エレメントのカバーを取り外します。



- b) ロックボルト (J) を緩めます。



- c) 偏心エレメント (K) を回して重さを調整します。次の表は、異なるビームと異なるコンクリートスランプで偏心エレメントを回転させる必要がある量を示します。偏心エレメントには、62%、75%、87%、100%の4つのマークがあります。

ビーム長さ、m/ フィート	スランプコンクリート				
	S1 ¹	S2	S3	S4	S5 ²
1.82/6.0	該当なし	100%	75%	62%	62%
2.44/8.0	該当なし	100%	87%	75%	62%
3.05/10.0	該当なし	100%	87%	75%	62%
3.66/12.0	該当なし	100%	100%	87%	75%
4.26/14.0	該当なし	100%	100%	87%	75%

- d) ロックボルトを締めます。
e) 偏心エレメントのカバーと4本のネジを取り付けます。

¹ スランプコンクリートの中で最も低い水含有率。

² スランプコンクリートの中で最も高い水含有率。

Operation (操作)

はじめに



警告： 本製品を使用する前に、安全に関する章を読んで理解してください。

本製品を操作する前の作業

- この取扱説明書をよくお読みになり、内容をしっかりと把握してください。
- バッテリーが充電されていることを確認してください。
- 本製品にバッテリーを取り付けます。
- 毎日のメンテナンスを実施します。メンテナンスのスケジュール 14 ページを参照してください。

振動周波数と操作速度

振動周波数をコンクリートの状態に合わせて調整する必要があります。水の量が少ないコンクリートの場合は、振動周波数を高くする必要があります。大量の水を含むコンクリートの場合は、振動周波数を低くする必要があります。動作速度と振動数の違いにより、結果が変わります。

ビームの振動が大きすぎる場合や、表面に過剰なスララーが発生する場合は、速度を下げます。ビームの表面に十分なスララーが得られない場合は、速度を上げます。

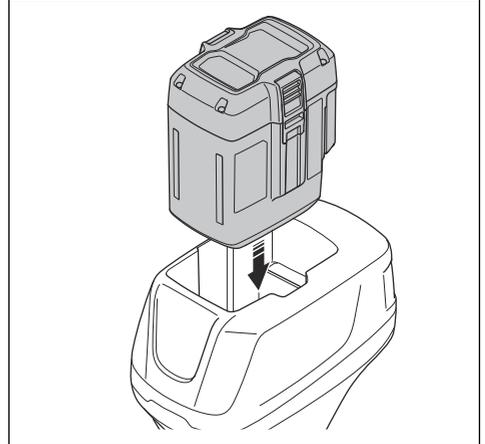
バッテリーの取り付け方法



警告： 本製品には、Husqvarna の純正バッテリーのみを使用してください。

1. バッテリーがフル充電されていることを確認してください。

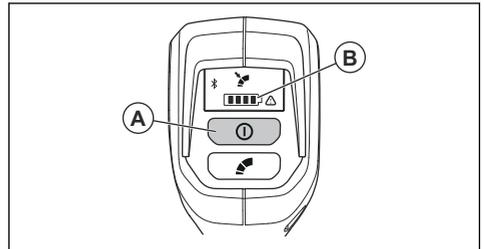
2. バッテリーを本製品のバッテリーホルダーに入れます。バッテリーはホルダーに簡単に移動できなければなりません。簡単に移動できない場合は、正しく取り付けられていません。



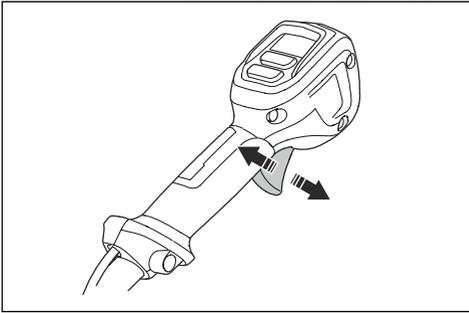
3. バッテリーをバッテリーホルダーにしっかりと押し込みます。バッテリーがロックされると、カチッという音がします。
4. ラッチが所定の位置に正しく取り付けられていることを確認します。

本製品の始動方法

1. 本製品にバッテリーを取り付けます。
2. バッテリーインジケーター (B) が点灯するまで、ON/OFF ボタン (A) を押し続けます。

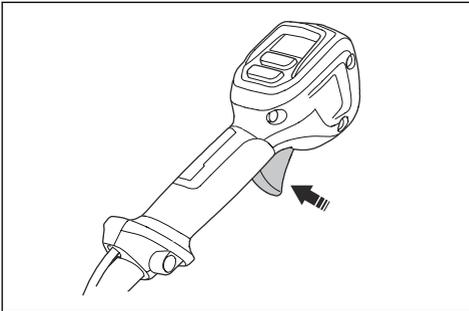


3. パワートリガーを使用して、速度を制御します。



本製品の操作

1. コンクリート型枠油またはコンクリート剥離剤をビームに噴霧します。これにより、コンクリートがビームにくっつかなくなるため、操作後の本製品の清掃が容易になります。
2. コンクリート面の最初のセクションの開始位置にビームを配置します。
3. 本製品を始動します。本製品の始動方法 11 ページを参照してください。
4. ハンドルをしっかりと持ちます。
5. パワートリガーを押して操作を始めます。パワートリガーを使用して、振動力を調整します。



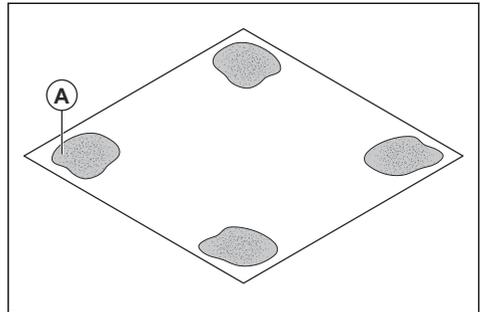
注意： 振動力が強すぎると、スラリーが表面に集まる可能性があります。振動力が弱すぎると、コンクリートから気泡が完全に取り除かれない可能性があります。



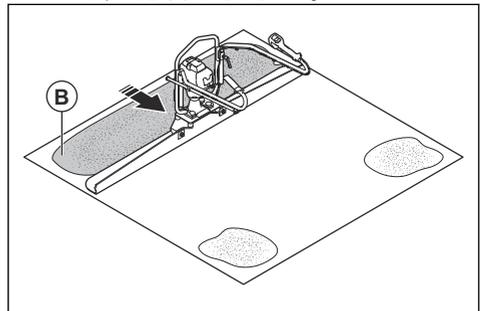
警告： 本製品が正しく動作しない場合は、使用しないでください。モーターコントロールユニットに関連するハードウェアまたはソフトウェアの不具合の兆候は、感電、火災、重傷の原因となる可能性があります。

注記： 5 分間操作しないと、本製品は自動的に停止します。

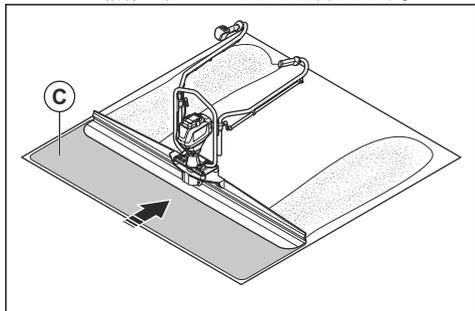
6. クルーズコントロールボタンを押して、選択振動周波数を設定します。スピードコントロールキャッチの操作 13 ページを参照してください。
7. ゆっくりと後方に歩きながら、ビームの後端がわずかに持ち上がるまで本製品を持ち上げます。振動によって、コンクリート面から靴跡が取り除かれます。
8. コンクリート面の次の部分に重なり合うように、滑らかなコンクリート面に 30~35 cm (11.8~13.8 インチ) のビームを配置します。
9. コンクリートエリアを水平にするには、次の手順を実行します。
 - a) 4 つのコーナーで、ハンドフロートを使ってフレッシュコンクリートエリア (A) の直径を 30~45 cm (11.8~17.7 インチ) にします。レーザーを使用して、フレッシュコンクリートエリアが正しく水平になっていることを確認します。フレッシュコンクリートエリアの外側エッジ間の距離は、ビームの長さを超えてはなりません。



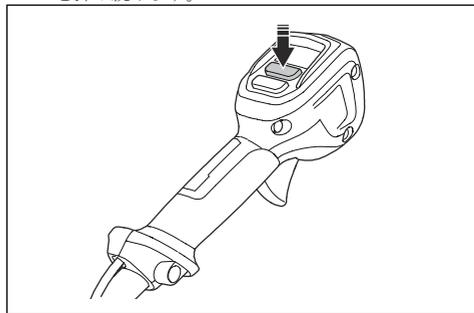
- b) フレッシュコンクリートエリアの間で本製品を操作し、2 本の平行ストリップ (B) を作成します。ストリップの幅は 30~45 cm (11.8~17.7 インチ) でなければなりません。



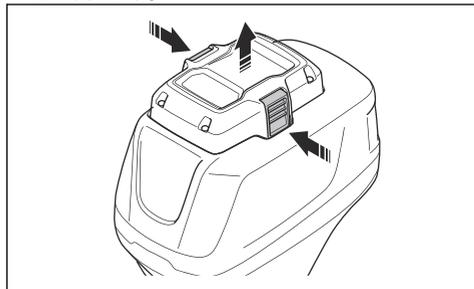
- c) ビームのエッジを各平行ストリップ上に置き、本製品 (C) を操作します。ビームが平行ストリップの輪郭に沿っていることを確認します。



2. ディスプレイのLEDが消灯するまで、ON/OFF ボタンを押し続けます。

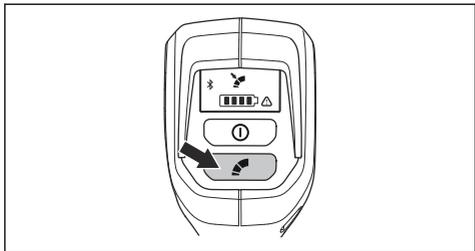


3. バッテリーリリースボタンを押して、バッテリーを取り出します。



スピードコントロールキャッチの操作

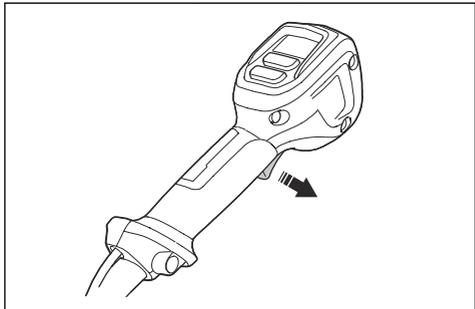
1. パワートリガーを押して、操作に最適な振動周波数を選択します。
2. クルーズコントロールボタンを押して、選択振動周波数を設定します。LED が点灯します。



3. パワートリガーを解除し、クルーズコントロール機能で本製品を操作します。
4. 振動周波数を上げるには、次の手順を実行します。
 - a) クルーズコントロールボタンを押して、クルーズコントロール機能を停止します。
 - b) パワートリガーを正しいレベルまで押します。次に、クルーズコントロールボタンを押して、新しいクルーズコントロール速度を設定します。

本製品の停止方法

1. フロントトリガーを解放します。



メンテナンス

はじめに



警告： 本製品のメンテナンスを実行する前に、安全に関する章を読んで理解してください。

メンテナンスのスケジュール

メンテナンスコスト	毎日	毎週	毎月
製品を清掃します。	X		
ON/OFF ボタンが正しく機能し、損傷していないことを確認します。	X		
パワートリガー機能が、安全面から見て正しく作動していることを確認します。 参照：パワートリガーの点検 8 ページ	X		
ハンドルにオイルやグリースが付着していないこと、また、ハンドルが乾燥していて清浄であることを確認します。	X		
ネジとナットが確実に締められていることを確認します。	X		
バッテリーのバッテリーリリースボタンが正常に作動し、本製品にバッテリーをロックしていることを確認します。	X		
パワーチャージャーが正しく機能し、損傷がないことを確認します。	X		
バッテリーに損傷がないことを確認してください。	X		
バッテリーが充電されていることを確認してください。	X		
すべてのケーブル、カップリング、接続部を点検してください。損傷や汚れがないことを確認してください。		X	
バッテリーと本製品の接続を確認してください。バッテリーとバッテリー充電器の接続を確認してください。			X
防振装置に損傷がないことを確認します。防振装置の点検 8 ページを参照してください。			X

製品の清掃

- コンクリートが硬くなる前に、各操作の後に本製品の表面からコンクリートを取り除きます。
- 水とブラシを使用して本製品を清掃します。



注意： 電気部品、バッテリー、モーターに直接水をかけないでください。

- コンクリート型枠油またはコンクリート剥離剤をビームに噴霧します。これにより、次の操作後に本製品を簡単に清掃できます。

- ハンドルからグリースとオイルを取り除きます。
- モーター、バッテリーおよびバッテリー充電器を、乾いた布で拭いてください。バッテリーガイドトラックは清潔さを保ってください。
- バッテリーとバッテリー充電器の端子が汚れていないことを確認してください。バッテリー充電器や本製品にバッテリーを装着する前に、必ずこれを行ってください。

トラブルシューティング

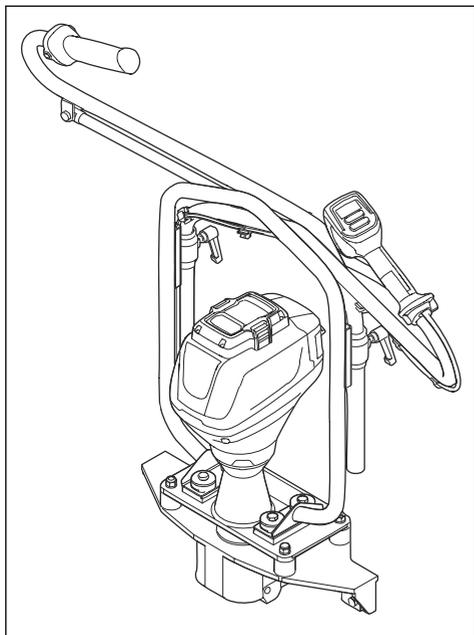
症状	考えられる原因	推奨される手順
製品が始動しない。ON/OFF ボタンを押したときに LED が点灯しない。	バッテリーコネクターが汚れている。	圧縮空気あるいは柔らかいブラシで掃除してください。
	バッテリーに不具合があります。	バッテリーのボタンを押します。少なくとも1つの緑色の LED が点灯する必要があります。
	バッテリーと本製品の間に不具合のある電源コネクターがあります。	バッテリーと本製品の間の電源コネクターに損傷がないことを確認します。
	ユーザーインターフェイスコネクターの接続に不具合があります。	ユーザーインターフェイスコネクターが正しく組み立てられていることを確認します。
	ユーザーインターフェイスが破損しています。	Husqvarna 販売店に相談してください。
	コントロールユニットとユーザーインターフェイス間のケーブルが損傷しています。	Husqvarna 販売店に相談してください。
	コントロールユニットの短絡。	Husqvarna 販売店に相談してください。
緑色の LED が点滅。	バッテリー電圧が低い	バッテリーを充電してください。
赤いエラー LED が点滅。	温度が高すぎます。	本製品が冷えるまで待ちます。
	コントロールユニットまたはバッテリーの温度が低すぎます。	本製品とバッテリーの温度が -10°C 以上であることを確認してください。
	パワートリガーと ON/OFF ボタンが同時に押されています。	フロントトリガーを解放します。
赤いエラー LED が点灯しています。	永続エラーコードにより本製品の始動ができません。	Husqvarna 販売店に相談してください。
	コントロールユニットが破損しています。	Husqvarna 販売店に相談してください。
	本製品の整備を実施する必要があります。	Husqvarna 販売店に相談してください。
電源トリガーを押したときにモーターから反応がない。	モーターコネクターが正しく組み立てられていません。	Husqvarna 販売店に相談してください。
	コントロールユニットの短絡。	Husqvarna 販売店に相談してください。
	モーターが破損しています。	Husqvarna 販売店に相談してください。
パワートリガーを押すとモーターが突然反応し、次にモーターが停止します。	コントロールユニットの短絡。	Husqvarna 販売店に相談してください。
作業負荷をかけると本製品が停止します。	バッテリーと本製品の間の接続不良です。	バッテリーと本製品の間の電源コネクターが清潔で損傷していないことを確認します。
本製品は始動しますが、振動がありません。	振動シャフトの防振装置が破損しています。	Husqvarna 販売店に相談してください。

症状	考えられる原因	推奨される手順
本製品の振動が正しくありません。	偏心エレメントが正しくセットされていません。	偏心エレメントを調整します。本製品の組み立て方法 9 ページを参照してください。
ノイズレベルが高すぎます。	振動ベアリングが損傷しています。	Husqvarna 販売店に相談してください。
	ハンドルノブが十分に締め付けられていません。	ハンドルノブを締め付けます。
コンクリート面に沿った振動が均等ではありません。	振動周波数がこのコンクリート面に対して正しくありません。	振動速度を調整して、コンクリート面に沿った振動を均等にします。振動周波数と操作速度 11 ページを参照してください。
	振動手順が間違っています。	本製品を正しく操作してください。本製品の操作 12 ページを参照してください。
ハンドルの振動が高すぎます。	防振装置が摩耗しています。	Husqvarna 販売店に相談してください。

搬送、保管、廃棄

搬送と保管

- 搬送中はハンドルを折りたたんだままにしてください。



- ユーザーインターフェースケーブルを外します。
- 搬送中は製品をしっかりと固定してください。
- 保管するときや搬送時はバッテリーを外してください。

- 同梱のリチウムイオンバッテリーは、危険物の規制に関する規則に準拠しています。
- 民間の運送業者による商用輸送においては、梱包およびラベル付けに関して所定の要件に従ってください。
- 本製品を発送する前に、危険物に関して特別な訓練を受けた担当者にご相談ください。該当するすべての国内規制に従ってください。
- バッテリーを長期間保管するときは、充電量を 30～50% にしてください。
- 製品を長期間保管する場合は、その前に製品を清掃し、よく点検しておいてください。
- バッテリーを梱包するときは、露出している接続部にテープを貼ってください。バッテリーを固定し、動かないように梱包してください。
- 静電気が発生する可能性のある場所に本製品を保管しないでください。バッテリーは金属製の箱に保管しないでください。
- バッテリーは温度が 5～25°C (41～77°F) の場所に保管し、直射日光から遠ざけてください。
- バッテリー充電器は温度が 5～45°C (41～113°F) の場所に保管し、直射日光から遠ざけてください。
- バッテリーの保管中は、バッテリー充電器から遠ざけてください。
- バッテリーとバッテリー充電器は、ロックされた、乾燥した霜の降らない場所に保管します。
- 本製品は、乾燥した霜の降らない場所に保管してください。
- 本製品は鍵のかかる場所に保管して、子供や許可を得ていない人が近づけないようにしてください。

バッテリー、バッテリー充電器、および製品の廃棄

以下のマークは、本製品が家庭ゴミではないことを示しています。電気・電子機器のリサイクル業者にリサイクルを依頼してください。これは、環境および人への被害を防止するためです。

詳細については、自治体の担当部局、家庭ゴミ収集業者、または販売店にお問い合わせください。



注記： マークは、製品または製品の容器に表示されています。

主要諸元

主要諸元

バッテリーを除いた質量、kg/ポンド	11.5/25
モーターブランド/タイプ	Husqvarna / 36V
モーター出力、kW/hp @r/min	0.8/1.1 @7500

騒音と振動	
音響パワーレベル、測定 dB (A) ³	109
使用者の耳における音圧レベル、L _p (dB (A)) ⁴	108
振動レベル、ahv、m/s @7500 r/min、2、4 m スクリーンで 100 % 偏心力	2.5
加重実効加速度不確実性 (K) m/s ²⁵	2.0

騒音と振動についての公表値

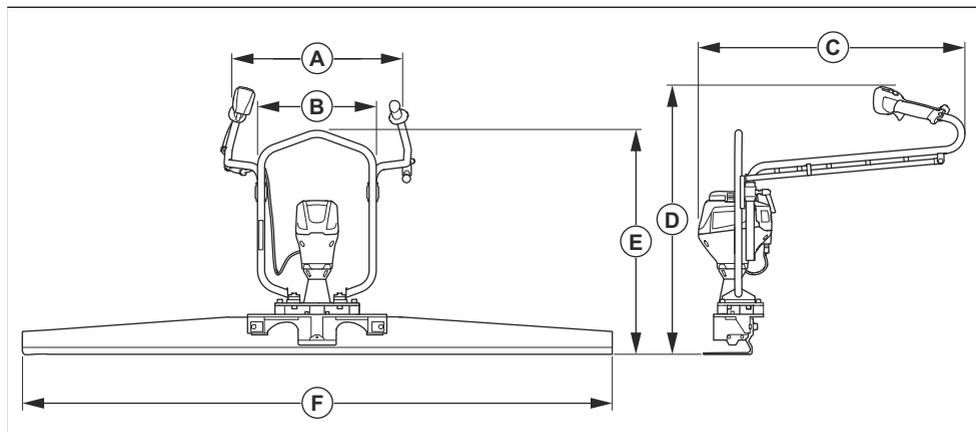
これらの公表値は、指定された指令または標準に基づいた実験室での型式試験で取得されたものであり、同じ指令または標準に基づいて試験された他の製品の公表値との比較に適したものです。これらの公表値はリスク評価での使用には適しておらず、また個々の作業現場での測定値はより高くなる可能性があります。個々のユーザーが実際に暴露される値および危害のリスクは、ユーザーが行う作業、製品で処理する素材、ユーザーの暴露時間、ユーザーの健康状態、および製品の状態によって異なります。

³ 音響レベルは EN ISO 3744 に準拠して決定。

⁴ 音圧レベルは EN ISO 11203 に準拠して決定。

⁵ 加重実効加速度は EN ISO 5349 に準拠してハンドルで測定。

製品の寸法



A	最大ハンドル幅、mm/インチ	700/27.5
B	幅 (ハンドルなし)、mm/インチ	580/22.8
C	長さ、mm/インチ	845/33.3
D	高さ (ハンドルを含む)、mm/インチ	800~1300/31.5~51.2
E	高さ (ハンドルなし)、mm/インチ	690/27.2
F	ビーム幅、5種類の寸法、m/フィート	1.8/6、2.4/8、3.0/10、3.6/12、4.2/14

アクセサリー

ビーム

長さ、m/ft	質量、kg/ポンド
1.82/6.0	6.6/14.7
2.44/8.0	8.8/19.5
3.05/10.0	11.0/24.3
3.66/12.0	13.2/29.1
4.26/14.0	15.3/33.8

ビームの部品番号については、スペアパーツリスト (IPL) を参照してください。

認可されたバッテリー

BLi 200
BLi 300
40-B220X
40-B330X

認可されたバッテリー充電器

QC330
QC500

適合宣言

EU 適合宣言

ハスクバーナ社 (Husqvarna AB, SE-561 82 Huskvarna, Sweden、電話番号：+4636-146500) は、以下のことを単独責任のもとで宣言します。以下の製品：

名称	コンクリートコンパクター、振動ピーム
ブランド	Husqvarna
タイプ/モデル	BV 30i
ID	2021 年以降の製造番号

が以下の EU 指令および規制を完全に順守し、

指令/規制	名称
2006/42/EC	「機械類に関する」
2014/53/EU	「無線機器に関する」
2011/65/EU	「有害物質の制限に関する」

以下の統一された規格および/または技術仕様が適用されていることを当社単独の責任で宣言します。

EN ISO 12100:2010

EN IEC 63000:2018

EN 12649:2008+A1:2011

EN 55014-1:2017

EN 55014-2:2015

ETSI EN 301 489-1 V2.2.3

ETSI EN 301 489-17 V3.2.4

Partille, 2021-05-25



Martin Huber

コンクリートおよび床面研究開発責任者

Husqvarna AB, Construction Division

技術文書担当



www.husqvarnaconstruction.com

取扱説明書原本



1142370-79 Rev. B



2024-04-15